

AMUSEMENT SQUARE stage



Q.南部道楽千年祭ってなに？

A.10月13日(土)と14日(日)の2日間、八戸ではじまる新しい祭りです。

Q.どこが新しいの？

A.これまでの八戸の祭りは、えんぶりや三社大祭など「観て」楽しむ祭りでしたが、今度の祭りは、誰でも参加できる「参加型」というところです。

Q.なんで今やることになったの？

A.青森県の「文化観光立県宣言」を盛り上げるために青年達のやる気を底上げして、これからは担う若者達のエネルギーを結集させる祭りを創造することを目的に、昨年「21世紀祭りプロジェクト創造事業」が実施され、青森、弘前、八戸で一般公募によるプロジェクトメンバーがまとめたアイデアを、県と市と商工会議所と協賛企業が後押しす

る事になったからです。

Q.何をやるの？

A.この祭りは、例えていえば、南部のお囃子カーニバルです。

Q.その意味がわからないよう！

A.なるほどなるほど、ではみなさん「阿波踊り」をご存知ですかね？ あれは、「ちゃんか、ちやんかちゃんか、ちやんか、踊るアホウに観るアホウ、同じアホなおどらにヤンソン」という極めて単調なリズムとメロ

ディで、聞いた人なら自然に両手が頭の上でひらひらしてしまっていますね。

Q.しませんよ、私は。

A.そうですかあ？

例えば、三社大祭の「どんこ、どんこ、どんこ、どんこ、あ、やーれ、あ、やーれ、あ、やーれやーれやーれやーれ」というのを聞くとなんか、黙ってられない気分になりますよね。

Q.そうかなあ、あれはゆっくりしてるからねえ。

A.そう！ そうなんです。

あれは山車をゆっくりと引っ張るリズムですが、それがもし少し早くなって、かけ声も囃し立

てるようになると、これが不思議、思わず拍手して、一緒に何かを鳴らしたくなるのです。

Q.おおい、ほんととかよ？

A.そうです！

これをやってみようというのが、お囃子パレードなんです。

Q.お、すげえな！ 少しわかってきたよ。

A.今回は、南部をモチーフに6種類のお囃子を創りました。誰でもすぐに覚えて鳴らせるので、参加して楽しめます。

Q.へえ、どこでやるんだね？

A.あ、いけません！ それを忘れていました。

Q.おおい頼むよ！ しつかり伝えてくれなきゃ、八戸の三日町、十三日町のストリートだろ？

A.はい、おっしゃるとおりですいません。

Q.詳しい事は、アミューズの別のページで特集やってるから、それを見たらわかるんだろ？

A.そうでした、それともう一つ！ あなた、野外劇を忘れちゃいけませんよ！

10月のFriday Amusement Negative Shop

■10月5日(400回)
タイトル未定
安達良春プラスワンシアター

■10月12日(401回)
未定

■10月19日(402回)
未定

■10月26日(403回)
金田さんの散歩道～メシ食ったか～
作・演出・主演/紫葉実

…FANS番外篇…

■10月20日(土)
西尾まさきブルースライブ
開演：19:00 入場料：2,000円

※全て午後7時30分～、料金500円
チケットはスペースベンにて販売

Space BEN
〒990-0011 八戸市柏崎1-11-8
☎FAX 43-9876

※スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

FANSでは、脚本を広く募集しています。何か表現したくても踏み出せない
ているあなた、一度「物語」を書いてみませんか？ FANSでは、そんな方
の思いを大切に舞台にのせてみたいと思っております。

☎ スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>
Eメールアドレス fans@spaceben.com

Q.野外劇もやるのかい？

A.あんだ、南部がなんで南部って
いうか知ってるかい？ 知らな
かったら。それはあ！ こ
れは野外劇を見てのお楽しみだな。

Q.野外劇は誰が出るんだよ！

A.今まで何を聞いていたんだ君は！
この祭りは参加型！ でののも
勿論一般市民じゃないか！

Q.え？ じゃあ、俺も出ていいの？

A.お待ちしてますよ！！

Q.どうすれば出られるのさ？

A.別ページの特集にある練習日に
会場に直接きてくれれば、いろ
んなエキストラを用意してい
るよ、勿論お囃子の事前練習にも
みんな誘って来てくれよ。

A.ああ、勿論ウエルカムさ。

演劇空間スペースベン

噂のまじっ、南部道楽Q&A

〈文〉山田景子